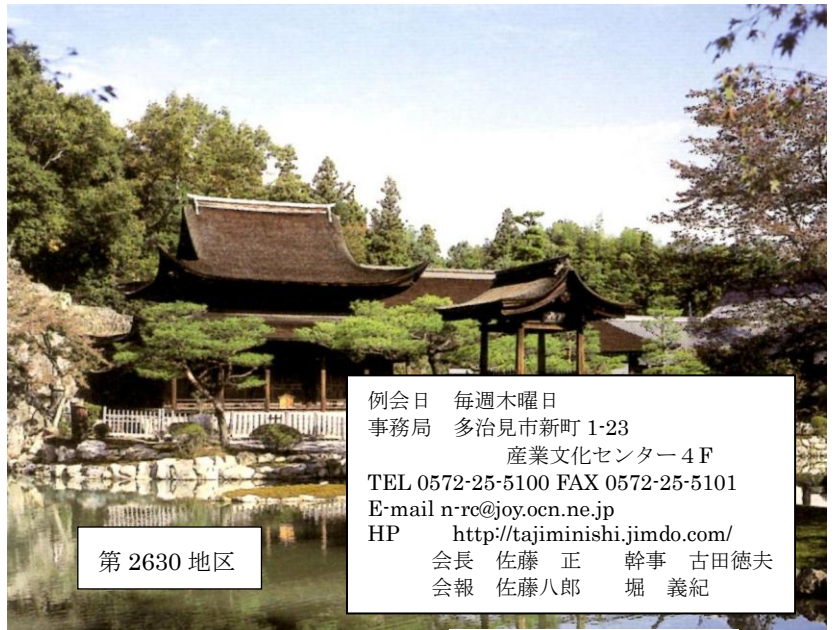




平和 茶碗の図
人間国宝 荒川豊蔵氏筆

多治見西 RC 創立 10 周年記念誌より
右写真 平成 23 年 虎溪山永保寺



第 2630 地区

例会日 毎週木曜日
事務局 多治見市新町 1-23
産業文化センター 4F
TEL 0572-25-5100 FAX 0572-25-5101
E-mail n-rc@joy.ocn.ne.jp
HP http://tajiminishi.jimdo.com/
会長 佐藤 正 幹事 古田徳夫
会報 佐藤八郎 堀 義紀

会 長 テ ー マ
「つなげよう奉仕の心」



第 2209 例会 2011 年 10 月 20 日 (木)

本日のプログラム

点 鐘
ロータリーソング それでこそロータリー
四つのテスト

会長挨拶
出席・スマイル報告
委員会報告
幹事報告

卓 話 米山委員長 各務成喜君
「米山奨学金について」

点 鐘

- ・ 陶技学園より
運動会参加と記念品のお礼
- [他クラブ例会変更の案内](#)
- ・ 恵那 RC → 10 月 22 日 (土)
50 周年記念講演
「関野吉春氏講演会」
- ・ 土岐中央 RC → 10 月 24 日 (月)
職場訪問例会の為
豊生ブレーキ株式会社
- ・ 多治見バーサイト RC → 10 月 25 日 (火)
移動例会の為
「オースタット国際ホテル」

[先週の記録](#)

ガバナー公式訪問 10 月 12 日 (水)

◆ 出席報告 (免除者 5 名内出席者 0 名)

出席者	欠席者	出席率
16 名	17 名	48.48%

◆ スマイル報告

投函者 16 名 金額 16,000 円

- ・ 多治見 3RC の皆様にお目にかかるのを
楽しみに伺いました。よろしく願ひ
いたします。 石井惣司

[着信書類](#)

- ・ RI 第 2630 地区環境保全委員会より趣意書
節電の推進と継続
東日本大震災台風 12 号水害被害の支援
自然環境の改善と保全
- ・ 社会福祉協議会より
第 2 回評議員会の案内

陶技学園運動会

10月2日(日)
陶技学園運動場
当クラブより
記念品として
お菓子200人分を
贈呈しました。



今後の予定

10月22日(土) 23日(日) 地区大会
10月27日 お祝い例会 点鐘 12:30
11月3日 法定休日
11月10日 定例理事会
臨時総会・指名委員会

ロータリーのイロハ NO.5

日本のロータリーの父、米山翁は1868年2月4日、大和国高取藩の和田氏の三男として東京に生まれ、父の死後、母の故郷の静岡県長泉(現米山梅吉記念館の所在地)に移り、中学生まで、ここで過ごします。1883年上京し、1887年、米山家に養子として入籍。同年渡米し、学問を修め1895年帰国後、三井銀行に入行しました。その後1918年の渡米中、ダラスロータリークラブのロータリアンになっていた福島喜三次の紹介により、彼はロータリークラブと出合いました。そして帰国後の1920年10月、米山梅吉は東京RCを創立し会長に就任しました。幹事は福島喜三次です。これが、日本のロータリークラブの第一歩となりました。1952年、東京RCは彼の功績を記念し、日本で学ぶ外国人留学生に対して支援を行う「米山奨学制度」を構想しました。現在の「ロータリー米山記念奨学会」です。彼は1946年4月28日、長泉にて逝去。お墓は記念館近くと横浜市の総持寺の2か所にあります。最期の言葉は「自分にこんな立派な人生を、なかなかロータリーが私に生きがいを与えてくれたことに対して天に感謝します」でした。生涯を通して清廉潔白で非常に質素な生活をされた入ったお金は弱者救済のために使われいつも貧乏だったと伝えられています。

石井惣司ガバナー公式訪問卓話

カルヤン・バネルジーRI会長講演の中より

住むところは家庭の始まる場所でありそして、あらゆる家族の中心を成しているのが母と子です。私達の住む地域社会とは単なる個人の集まりではなく、家族と家庭によって築かれています。いい家庭があるからこそいい街ができ、いい社会ができそしていい国となってゆきます。ですから私は第一の強調事項を「家族」としました。そして第二の強調事項は「継続」です。私達が一番得意として行っていることを続けることです。安全な水の提供、識字率の向上、新世代を通じて明日のリーダーとなる青少年を育成する活動などです。ポリオ撲滅もあと一歩です。更なる力を注いでいかねばなりません。そして財団の未来の夢の計画を支援してゆかねばなりません。発展によって繁栄があり、繁栄があつてこそ平和につながります。私たちは小さなことでも心をこめてやれば素晴らしいことを達成出来ます。私たちはロータリーの奉仕活動を通じて理想を達成することを重んじています。倫理感、誠実さ、四つのテストを通じて親睦と友情を築き上げることが出来、人間としての価値を見出すことが出来ます。そして第三の強調事項を「変化」としての改善できること、変えるべきこと、新しく始めるべきことに目を向けなければなりません。事実を勇気を持って見据え、変えるべきことを見定め行動しなければなりません。私たちはロータリーを通じて世界を変えたいと望んでいます。ロータリアンになったのはまさにこれに尽きると思います。

※ 紙面の都合により一部抜粋させて頂きました。

全文拝読をご希望の方は事務局まで。



会長・幹事会



石井惣司ガバナー